



海水浴を安全に！

北海道では、過去5年間で外国人を含む61名が遊泳中に事故に遭っています。海で安全に楽しむために、海の特性と遊泳事故を防ぐための対策を知っておきましょう。

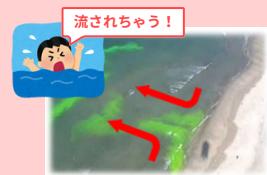
第一管区海上保安本部のホームページを基に作成

海の特性を知ろう！

離岸流



見た目では分からない沖に向かう強い流れがあり、あっという間に沖まで流されます。海岸と平行に泳ぐことで、抜け出せることもあります。



波や風



波や風は一定ではなく変化します。突然の大きな波に飲み込まれ溺れることも。強い風はフロート遊具が転倒したり、遠くまで流れたりします。



海底地形



海では海底が見えづらく急に深くなったり、石や岩等の存在で、溺れたり怪我をしたりする危険があります。マリンシューズ等の着用も効果的です。



危険生物



海にはクラゲやエイ等、毒を持つ生物もいます。「チクッ！」と刺されてパニックになることもあります。見かけたら、近寄らず絶対触らないで。



遊泳事故を防ごう！



開設された海水浴場を利用！

海浜事故のほとんどが海水浴場以外で起きています。インターネット等で事前に調べて、監視員等のいる海水浴場を利用してください。



無理・無謀な行動はやめて！

体調不良時は海に入らないでください。海に入る際は、準備運動をしっかり行いましょう。無謀な行為による死亡事故も多く発生しています。ライフジャケット等で命を守ってください。



天気の悪いときは、海に行かないで！

事前に天気予報で風や波をチェック！天気は変化します。白波が立っていないか、風が強まっていないか、最新の天気予報を確認してください。



海の事件・事故は
「118」番



海の安全情報はこちらで確認できます。



Water Safety Guide
<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/>

